

のゲームをして、ほんとうの子供たちと「まま子」たちとが、夫人につかみかかると、いかにも母親らしい、やさしさを見せた。

この遊覧旅行も、初めのうちは、都合よく運ばなかつた。下宿をでかける前に、レンチ夫人が侵入してきた間、二階にとじこめられていたバンとビーチは、お客様にも会えず、おみやげも貰えなかつたというので、ジニーに罰を加えようとした。テリーは初めから無関心で、いきりたつたこのイタリア人には、かかり合わなかつた。ジニーは怒ると、かなり強いし、その上に、本場の真珠のついた金の首飾りのこともあるので、この三人をとりしづめるのには、ジュディスも、少しは横面をたたがなければならなかつた。結局ボインが口を出して、折角のお休みに、お留守居しなければならないよと言つたので、静まつたのである。しかし

一度「ファンシー・ガール」号のデッキにのぼると、一同は、すべてのいざこざを忘れてしまつた。ちょうどその日は風が強くて、ヨットはゆれていた。それにビーチが、チップストンに会えたうれし涙で、晴れ着をよこしたり、ブランカとジニーが、レンチ夫人のおみやげを、船長からボイーに至るまで見せてまわつたりして、ホキータ家の子供たちは、またとの仲よしに戻つていた。

(つづく)

幼児の教育 第五二巻 第十一号

定価金五十円

昭和二十八年十月二十五日印刷
昭和二十八年十一月一日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉 橋 惣 三

東京都文京区大塚町三十五
お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所

日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所

凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所

株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読について注文申込その他はすべて発売所フレーベル館宛願います